

在宅ワーク向け2DCGデザイナー講座事業【太田市】

個別事業費	1,205 千円
交付金額	600 千円

地域の実情と課題

【実情】太田市の女性の正規雇用率は44.7%と全国に比べ低い数値となっている。一方でパートアルバイトは50.5%と全国平均よりも高い。
また企業意識調査において「子育て等で退職した女性や母子家庭の母親の雇用について取組をしていない」といった回答が半数以上を占めており、労働力として女性の力を活すための環境整備は進んでいない。
【課題】女性の就労環境及び家庭環境において負担が強いられており、正規雇用ではなく女性が自ら職を創り出すことや、時間や場所にとらわれずに働くという選択肢を提案していく必要がある。

目的・目標

AdobeのIllustratorとPhotoshopを用いたチラシやポスター、SNSやホームページ向けのグラフィック作成等のスキルを身に付ける初心者向けの連続講座を行い在宅ワークの業種の選択肢を広げ、活躍の場を増やす。
【目標】
①在宅ワーク向け2DCGデザイナー講座参加率
【目標】定員の80% 【実績】定員100%
②クラウドソーシングサイトへの登録
【目標】参加者の50%【実績】参加者の90%

事業の特徴

【在宅ワーク向け2DCGデザイナー講座】
在宅ワークで活用できるAdobeのIllustratorとPhotoshopを使用しチラシやSNS、HP向けのグラフィック作成等のスキルを身に付ける。
【講座内容】
IllustratorとPhotoshopの操作方法だけでなく、デザインの基本やポートフォリオの作成等実際の業務に直結する実践的技術を習得する。最終日には受講生が自作のチラシを発表し、講師や他の受講生から講評を受けた。

連携団体

株式会社タカラコーポレーション
群馬県（労働政策課）

事業の効果

【在宅ワーク向け2DCGデザイナー講座】
AdobeのIllustratorとPhotoshopを用いたグラフィック作成等のスキルを身に付けることができ、最終回までに実際にチラシ作りに取り組み、完成度の高い作品を作り上げることができた。
在宅で副業やフリーランスでデザインの仕事をしたいという声も寄せられ、クラウドソーシングサイトの説明、登録も行い、デジタルを活用して仕事をする人材へのステップアップの場とすることができた。

今後の課題

今回のセミナーを通してデザインの基礎知識を学び成果物を自ら作成できるまでに至ったが、セミナー後に仕事を受注できるか懸念する声が寄せられた。事実として、未経験者が最初の1件を獲得することは極めて大きな壁であり、ここまでを伴走支援していくことが課題である。

